

平成30年度 岩手県立大学盛岡短期大学部

公開講座

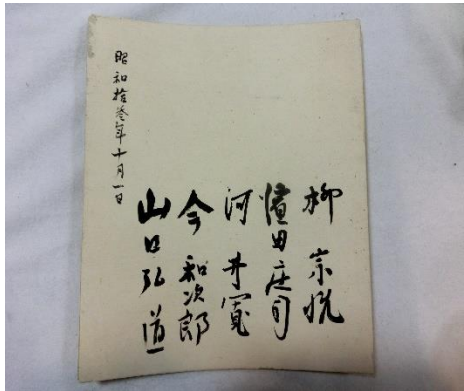
受講無料

各講座定員30名

【開催日】平成31年3月9日(土)

① 11:00~12:00 ② 13:00~14:00 ③ 14:30~15:30

【開催場所】岩手県立大学アイーナキャンパス学習室4
盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階



① 11:00~12:00 文化の講座

「民藝運動と昭和恐慌期の東北農村社会：ある知的交差の素描」

講師：三須田 善暢

(岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科)

八幡平市石神集落は、日本農村社会学の確立において重要な位置をしめる戦前期の調査地です。また、この石神集落で生産されていた浄法寺椀が、昭和恐慌当時民藝運動家から着目され経済更生運動の材料ともなっています。さらに、それとかかわってシャルロット・ペリアンらの外国人が東北を訪れてもいます。石神集落を媒介としての、当時の知的交流について紹介します。

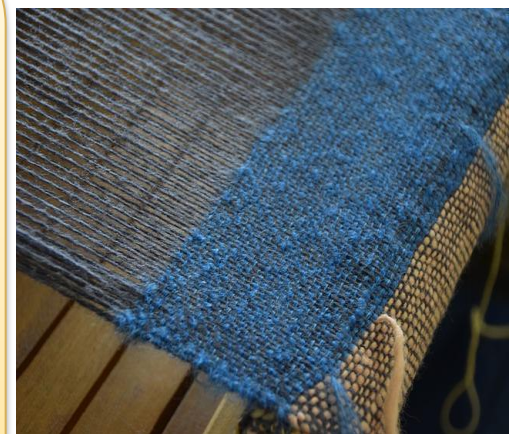
② 13:00~14:00 生活の講座

「高村光太郎のホームスパン」

講師：菊池 直子

(岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科 生活デザイン専攻)

花巻市の高村光太郎記念館には、ホームスパンの洋服や毛布が収蔵されています。彫刻家・詩人として知られる高村光太郎ですが、敗戦後に稗貫郡太田村に移住して以降、太田村をホームスパン産地にしようと計画していたことは意外に知られていません。産地化は実現しなかったのですが、収蔵品をとおして高村光太郎の目指したホームスパンに思いを巡らしてみませんか。



③ 14:30~15:30 生活の講座

「嚥下が困難な人の食事—とろみ材とゼリー材の利用も含めて—」

講師：加藤 哲子

(岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科 食物栄養学専攻)

加齢や病気などが原因で食べ物や飲み物が飲み込みにくくなる場合があります(嚥下が困難な状態)。それにより栄養状態が悪くなったり、誤嚥性肺炎が引き起こされたりします。家庭における望ましい食品や料理の選択、ミキサーの利用などについて説明します。また、誤嚥防止のために液体にとろみをつけたり、ゼリー状に固めたりする食品を紹介します。(簡単な実習あり!)



【お申し込み期間・受付方法】平成31年2月8日(金)~3月8日(金) ※定員に達し次第終了

お電話かFAXにてお名前、ご連絡先(ご住所と日中の電話番号)、希望講座をお教えてください

FAXでは「アイーナキャンパス公開講座受講申込」を明記してください

【お申し込み先】岩手県立大学盛岡短期大学部 事務室

電話 019-694-2900(平日9:00~17:00) FAX 019-694-2901

【お問い合わせ先】岩手県立大学盛岡短期大学部 加藤哲子 019-694-2930(電話・FAX)